公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表
システム操作マニュアル
目次

1．システム要件 ........................................................................................................ 3
   1-1．DOs ........................................................................................................ 3
   1-2．Excel ...................................................................................................... 3
   1-3．Excelのマクロ設定 ................................................................................ 3

2．画面の説明 ......................................................................................................... 10
   2-1．画面全体 .................................................................................................. 10
   2-2．操作パネル ............................................................................................ 11

3．操作の流れ ....................................................................................................... 12
   3-1．本システムを起動する ........................................................................... 12
   3-2．STEP1 [機能] の操作 ............................................................................ 13
   3-3．STEP2 [機能] の操作 ............................................................................ 14
   3-4．STEP3 [機能] の操作 ............................................................................ 15
   3-5．STEP4 [機能] の操作 ............................................................................ 16
   3-6．STEP5 [機能] の操作 ............................................................................ 17
   3-7．本システムを終了する ............................................................................ 18

4．注意事項 ........................................................................................................ 22
   4-1．グラフ出力ボタンをクリックする必要のあるグラフ ............................... 22
   4-2．印刷ブリーチャー時の注意 .................................................................... 23

Microsoft Windows Internet Explorer Excel Office 付 OneNote Outlook PowerPoint は、米国
Microsoft Corporation の商標またはその関連会社の商標です。

Adobeは、Adobe Corporation の商標またはその関連会社の商標です。

Intel、Intelロゴ、Pentium、CeleronはIntel Corporationの商標または登録商標です。

Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
１．システム要件

本システムが動作を保証する環境は以下の環境です。

パソコン,nonatomic

- Microsoft® WindowsXP SP3 Professional Edition (32bit)
- Microsoft® WindowsXP SP3 Home Edition (32bit)
- Microsoft® WindowsVista SP2 Professional Edition (32bit)
- Microsoft® WindowsVista SP2 Ultimate Edition (32bit)
- Microsoft® Windows 7 Professional Edition (32bit)
- Microsoft® Windows 7 Ultimate Edition (32bit)
- Microsoft® Windows 7 SP1 Professional Edition (32bit)
- Microsoft® Windows 7 SP1 Ultimate Edition (32bit)

Excel

- Microsoft® Excel 2007 SP2

CPU

- Intel® Celeron 2.0GHz

メモリ

- 512MB

ハードディスク

本システム動作時に最大 10MB の容量のハードディスクを消費します。

ディスプレイ

- 解像度 1024x768 以上の解像度のディスプレイをご利用ください

作成ソフト

- 以外の生成ソフトがインストールされている環境では、本システムの動作に悪影響を与える可能性があります。
印刷設定

本システムの各シートの印刷設定を以下の表のとおり設定してください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>シート名</th>
<th>ページレイアウト ページ設定</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>表紙</td>
<td>□ □ 横&lt;br&gt;次のページ数に合わせて印刷  横 □ □ 縦 1</td>
</tr>
<tr>
<td>財政</td>
<td>□ □ 横</td>
</tr>
<tr>
<td>公共施設</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>道路</td>
<td>□ □ 横&lt;br&gt;次のページ数に合わせて印刷  横 □ □ 縦 1</td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう</td>
<td>□ □ 横</td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう推計 1</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう推計 2</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道</td>
<td>□ □ 横&lt;br&gt;次のページ数に合わせて印刷  横 □ □ 縦 1</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道推計 1</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道推計 2</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道</td>
<td>□ □ 横&lt;br&gt;次のページ数に合わせて印刷  横 □ □ 縦 1</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計 1</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計 2</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計 3</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計 4</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計 5</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>トータル</td>
<td>□ □ 横</td>
</tr>
<tr>
<td>人口動向 1</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
<tr>
<td>人口動向 2</td>
<td>拡大縮小 □ □ □</td>
</tr>
</tbody>
</table>

該当するシートについては、下記の図のように黄色の背景で着色しております。

印刷設定の方法については下記の図の □ □ □ □ の方法に従って設定してください。
公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表システム操作マニュアル

本体のリボン「ページレイアウト」をクリックしてください。

「ページ設定」をクリックしてください。
ページ設定で印刷の設定を行ってください。

拡大縮小印刷
○ 拡大/縮小（A）
○ 次のページ数に合わせて印刷（B）: 横 1 × 縦 1

用紙サイズ（C）: A4
印刷品質（D）: 600 dpi
先頭ページ番号（E）: 自動

印刷（F）... 印刷プレビュー（G）... オプション（H）...

OK... キャンセル
Excelのメニューアイコンをクリックしてください。

「基本設定」で「開発タブをリボンに表示する」を有効にし「 ボタンをクリックしてください。

リボン「開発」をクリックし「マクロのセキュリティ」をクリックしてください。
「マクロの設定」で「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」をクリックし「OK」をクリックしてください。以上で設定は完了です。

本項で説明しております、この設定は、本システムが動作する条件においても対象の設定を反映してしまえば、再度同様の操作を行う必要はありません。
本システムが起動する際に、セキュリティの警告 マクロが無効にされました」と表示されますので、右側の「オプション」をクリックして、マクロの動作を許可してください。

「このコンテンツを有効にする」をクリックして「OK」をクリックしてください。
2．画面の説明

リモート画面全体

本システムの画面は、操作パネル、Excel2007 本体の 2 つに分かれます。

本マニュアルでは
左の画面を「操作パネル」と表記いたします。

本マニュアルでは、
右の部分を「Excel2007 本体」と表記いたします。
公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表
システム操作マニュアル

11. 操作パネル

[画像: 調査票システム（Excel2007用）]

STEP1 自治体名 調査年度を入力してください。
自治体名
調査年度
最新データ

STEP2 入力シートに入力してください。

STEP3 出力するグラフを選択してください。
橋梁グラフ
上水道グラフ
下水道グラフ

STEP4 グラフ出力をクリックしてください。

STEP5 印刷をクリックしてください。

Excel2007 本体の入力シートに選択します。
3. 操作のながれ

この章では、本システムを起動する手順を説明します。

アイコン「**usuikei2011.xlsm**」をダブルクリックして起動してください。

お使いの環境によっては、拡張子「.xlsm」が表示されない場合がございます。この場合は、アイコン「**usuikei2011.xlsm**」をダブルクリックして起動してください。
自治体名・調査年度の入力
自治体名の入力、調査年度 最新データの選択をおこなってください。

STEP1 自治体名 調査年度を入力してください。
自治体名：
調査年度：平成22年度（2010年）
最新データ：平成21年度（2009年）

STEP2 入力シートに入力してください。

STEP3 出力するグラフを選択してください。
横梁グラフ：総量
上水路グラフ：総量
下水路グラフ：総量

STEP4 グラフ出力をクリックしてください。

STEP5 印刷をクリックしてください。
STEP2 入力シートに入力する

操作パネルの「入力」ボタンをクリックして頂きますと、本体に表示される入力シートにデータを入力することが出来るようになります。本体下部にある青色で着色されているタブが入力シートに該当します。

本システムでは、使用方法を判りやすくするために、あらかじめテスト用のデータが入力されている場合がございます。

入力シートへの入力の注意点については別紙「記入要項」を参照ください。

- 公共施設記入用シートでは、建築年度は西暦（半角数字）にてご記入下さい。また、施設（棟）延床面積の列に必ず年度に対応した棟の延床面積をご記入下さい。
出力するグラフを選択する

記入する段階が下記の図のように段階が進むにしたがって、推計の精度が上昇します。この場合、精度が上昇するグラフを表示するための選択を行います。

**橋梁グラフ**

STEP3 出力するグラフを選択してください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>グラフタイプ</th>
<th>選択オプション</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>橋梁グラフ</td>
<td>総量</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道グラフ</td>
<td>構造・年度別</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道グラフ</td>
<td>総量</td>
</tr>
</tbody>
</table>

橋りょうグラフは、総量、構造・年度別の順で、段階が進むに従って、入力データ、出力グラフの精度が上昇します。
公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表
システム操作マニュアル

上水道グラフ

STEP3 出力するグラフを選択してください。

橋梁グラフ □ 総量 □

上水道グラフ □ 総量 □

下水道グラフ □ 管径別延長長さ □ 管径別年度毎 □

上水道グラフは 総量 □ 管径別延長長さ □ 管径別年度毎 の順で、段階が進むに従って、入力データ、出力グラフの精度が上昇します。
公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表
システム操作マニュアル

下水道グラフ

STEP3 出力するグラフを選択してください。

横浜グラフ  総量

上水道グラフ  総量

STEP4 グラフ出力をクリック

下水道グラフは   総量   ○ 管種別総延長長さ   ○ 管種別年度毎   ○ 管径別総延長長さ   ○ 管径別年度毎の順で段階が進むに従って、入力データ、出力グラフの精度が上昇します。
グラフ出力を実施する

「グラフ出力」をクリック致しますとグラフ出力に必要な計算を行い、
STEP4．のグラフを作成します。

処理の途中経過が判るように　STEP4．本体下部左側に
処理の進行具合をバーセントで表示いたします。
グラフ出力直後のシート「公共施設」の円グラフについては、マウスでデータ項目の位置を調整して頂く必要がございます。Excel2007のグラフ出力機能で自動的にグラフが出力されるため、円グラフのデータ項目の位置は、自動的に並び替えられますが、この自動的に並び替えられるデータ項目の位置では、円グラフは見えにくいものとなりますので、マウスで、データ項目の位置を調整してください。

[グラフ出力直後]

[マウスでデータ項目の位置を調整したもの]

[印刷する]

「印刷」をクリックすることによって、グラフを印刷するための印刷プレビュー
画面に遷移します。

本システムを終了する
本システムを終了するには、操作パネルのをクリックしたのち、 をクリックします。
本体の[終了]をクリックして終了してください。

尚、終了に際して、「ファイル名をつけて保存」を選択いたしますと、入力いただいたデータと、出力されたグラフをセットで保存することができます。
４．注意事項

・グラフ出力ボタンをクリックする必要のあるグラフ

下記の表で□印のついているシートについては、シート「公共施設等記入用シート」にデータを入力したら必ず、操作パネルの「グラフ出力」をクリックしてグラフを生成する必要がございます。

<table>
<thead>
<tr>
<th>シート名</th>
<th>グラフ出力ボタンをクリックする必要のあるグラフ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>表紙</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>財政</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>公共施設</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>道路</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう推計１</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>橋りょう推計２</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>上水道</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道推計１</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>上水道推計２</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計１</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計２</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計３</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計４</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>下水道推計５</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>トータル</td>
<td>□</td>
</tr>
<tr>
<td>人口動向１</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>人口動向２</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

□印のないシートについては、データを入力した直後に自動的にグラフが生成されます。
公共施設及びインフラ資産の更新費用の簡便な推計に関する調査表
システム操作マニュアル

「印刷」クリック時の注意
「印刷」クリック時に、操作パネルと Excel2007 本体が重なって配置されていますと、操作パネルの裏側に、印刷プレビューを閉じるボタンが隠れてしまい、元印刷操作から抜け出すことが出来なくなりますので、操作パネルと Excel2007 本体は左右に配置し、けっして重ねて配置しないようにしてください。

<正しい画面配置>

<間違った画面配置>
「印刷プレビューを閉じる」がクリック出来なくなってしまった例